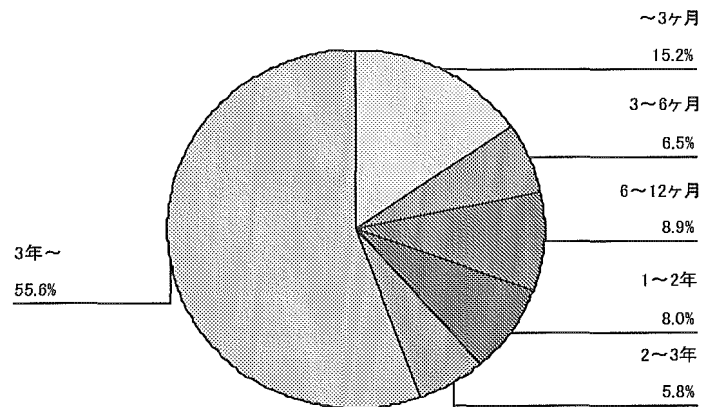


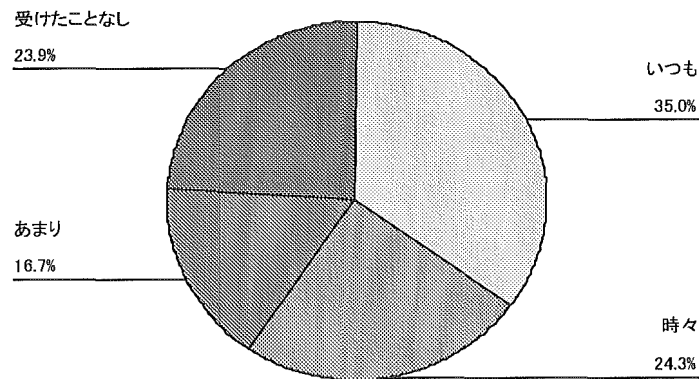
図 6 最初の受診からの経過期間



11) 当該病院で医師等からシステム端末を使用して病気や診療等に関する説明を受けている頻度

当該病院において、回答者がコンピューター（CP）で自分の病気や健康状態、診療に関する説明を医師等から受けているのは、「いつも」が最多で 199(35.0%)、「時々」138(24.3%)、「あまり受けていない」95(16.7%)、「受けたことがない」136(23.9%)という結果であった。

図 7 本院でCPによる説明を受けた経験

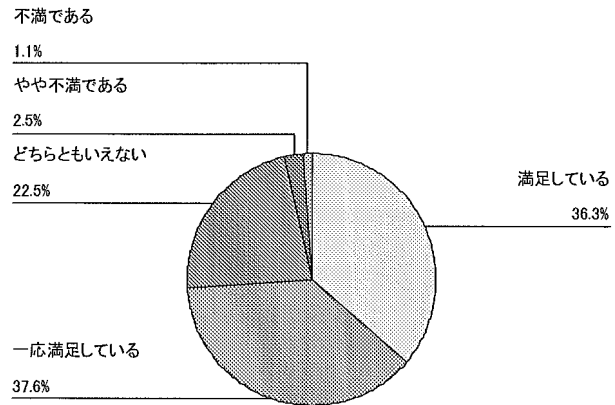


12) 当該病院において、電子カルテなどの医療情報システムを活用した診療を受けてからの(1)～(12)の各事項に関する、従来の紙のカルテにより診療を受けた場合と比較した見解

(1) 電子カルテ等を活用した病院全体の診療体制への評価

「満足している」203(36.3%)、「一応満足している」210(37.6%)、「どちらともいえない」126(22.5%)、「やや不満である」14(2.5%)、「不満である」6(1.1%)であった。

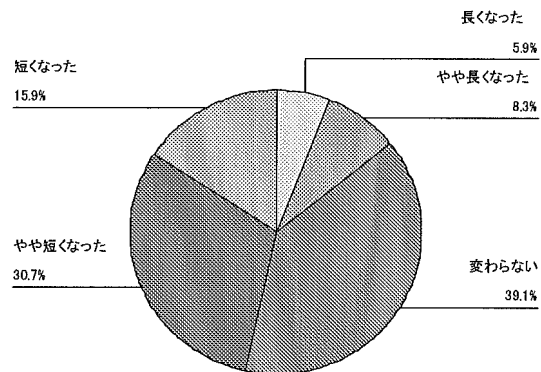
図 8 病院診療体制



(2) 外来にて診察を受けるまでの待ち時間の変化

「長くなった」32 (5.9%)、「やや長くなった」45 (8.3%)、「変わらない」211 (39.1%)、「やや短くなった」166 (30.7%)、「短くなった」86 (15.9%)であった。

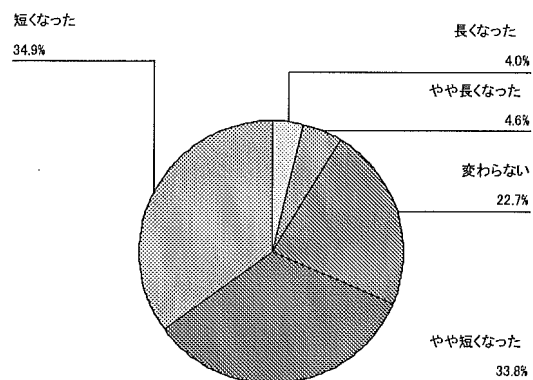
図 9 待ち時間変化



(3) 外来で最初の受付から会計が終わるまでの時間の変化

「長くなった」22 (4.0%)、「やや長くなった」25 (4.6%)、「変わらない」124 (22.7%)、「やや短くなった」185 (33.8%)、「短くなった」191 (34.9%)であった。

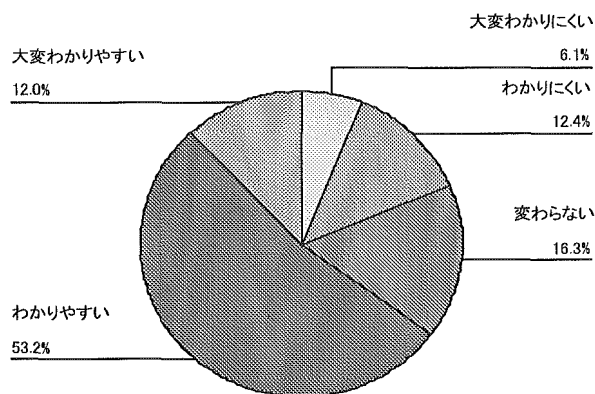
図 10 外来滞在時間



(4) コンピューター画面のレントゲン画像やグラフによる検査結果の説明への見解

「大変わかりにくい」25(6.1%)、「わかりにくい」51(12.4%)、「変わらない」67(16.3%)
「わかりやすい」218(53.2%)、「大変わかりやすい」49(12.0%)であった。

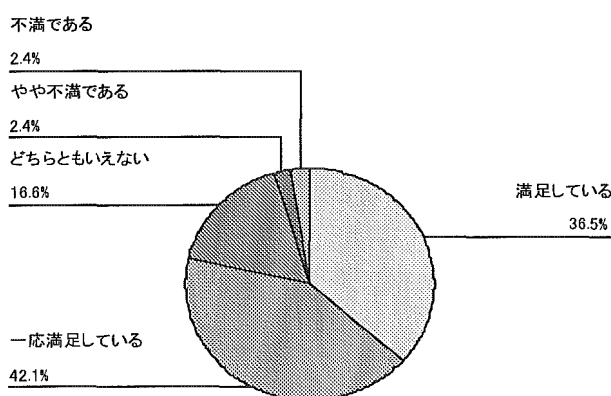
図 11 端末画像等による検査結果説明



(5) カルテの記載内容を印刷して渡すなど病院職員の積極的な医療情報提供姿勢への見解

「満足している」196(36.5%)、「一応満足している」226(42.1%)、「どちらともいえない」89(16.6%)、「やや不満である」13(2.4%)、「不満である」13(2.4%)であった。

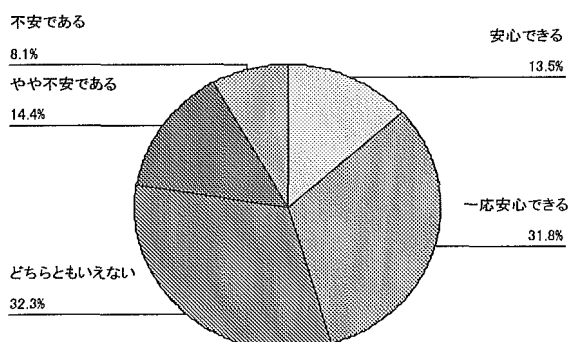
図 12 職員の医療情報提供姿勢



(6) パソコン内の自分のプライバシー情報に対する保護対策への安心感

「安心できる」75(13.5%)、「一応安心できる」177(31.8%)、「どちらともいえない」180(32.3%)、「やや不安である」80(14.4%)、「不安である」45(8.1%)であった。

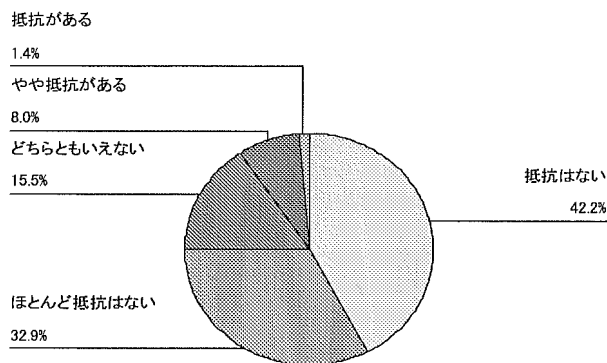
図 13 プライバシー保護対策



(7) 外来診察の際、医師が電子カルテを操作中、コンピューター画面で自分の情報が見えてしまうことへの見解

「抵抗はない」237 (42.2%)、「ほとんど抵抗はない」185 (32.9%)、「どちらともいえない」87 (15.5%)、「やや抵抗がある」45 (8.0%)、「抵抗がある」8 (1.4%)であった。

図 14 自己情報への抵抗感



(8) 他の病気で関東病院にて診療を受けることになった場合の安心感の程度

「安心できる」222 (38.9%)、「一応安心できる」275 (48.2%)、「どちらともいえない」61 (10.7%)、「やや不安である」10 (1.8%)、「不安である」3 (0.5%)であった。

(9) 院内での他の診療科に紹介されたり、複数の科を受診する場合の安心感の程度

「安心できる」196 (35.0%)、「一応安心できる」273 (48.8%)、「どちらともいえない」71 (12.7%)、「やや不安である」14 (2.5%)、「不安である」6 (1.1%)であった。

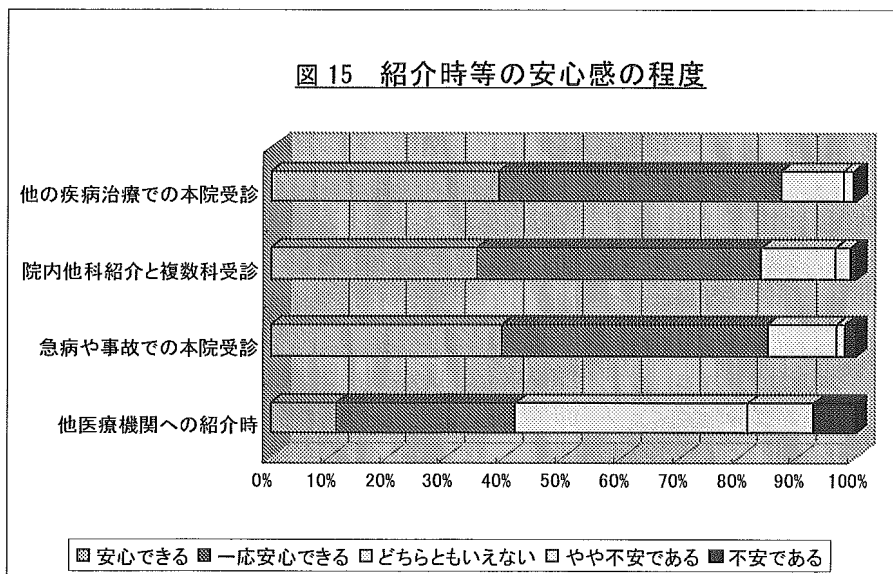
(10) 急な病気や事故で関東病院へ救急受診する場合の安心感の程度

「安心できる」225 (39.4%)、「一応安心できる」259 (45.4%)、「どちらともいえない」67 (11.7%)、「やや不安である」8 (1.4%)、「不安である」12 (2.1%)であった。

(11) 他の医療機関へ紹介される場合の安心感の程度

「安心できる」62 (11.2%)、「一応安心できる」170 (30.6%)、「どちらともいえない」220 (39.6%)、「やや不安である」62 (11.2%)、「不安である」41 (7.4%)であった。

図 15 紹介時等の安心感の程度



(12) 医師など病院の専門スタッフの診療に関する満足度

A. 診療中にパソコンを使用しているも容易に会話ができる

「満足している」141 (24.6%)、「一応満足している」282 (49.1%)、「どちらともいえない」96 (16.7%)、「やや不満である」41 (7.1%)、「不満である」14 (2.4%)であった。

B. 自分のために十分な時間をとって診療や世話をしてくれる

「満足している」137 (23.6%)、「一応満足している」272 (46.8%)、「どちらともいえない」118 (20.3%)、「やや不満である」38 (6.5%)、「不満である」16 (2.8%)であった。

C. 説明がわかりやすく自分で納得して治療が受けられる

「満足している」174 (30.1%)、「一応満足している」278 (48.1%)、「どちらともいえない」80 (13.8%)、「やや不満である」35 (6.1%)、「不満である」11 (1.9%)であった。

D. 自分の病状をよく理解しているので変化があればすぐに対応してくれる

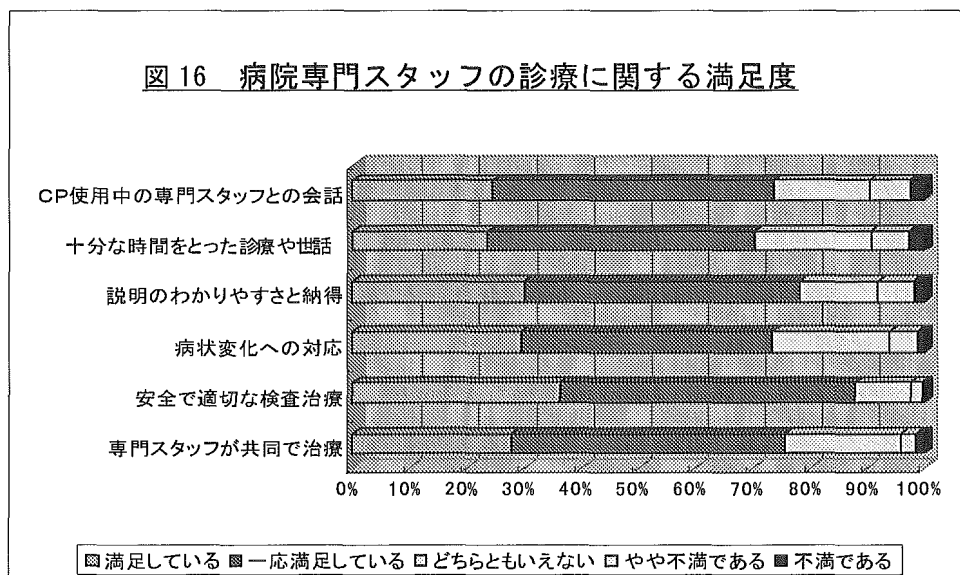
「満足している」171 (29.7%)、「一応満足している」251 (43.7%)、「どちらともいえない」118 (20.5%)、「やや不満である」28 (4.9%)、「不満である」7 (1.2%)であった。

E. 安全で適切な検査や治療を受けることができる

「満足している」223 (36.4%)、「一応満足している」317 (51.7%)、「どちらともいえない」58 (9.5%)、「やや不満である」12 (2.0%)、「不満である」3 (0.5%)であった。

F. 病院内の専門スタッフは共同で自分の病気を治療してくれる

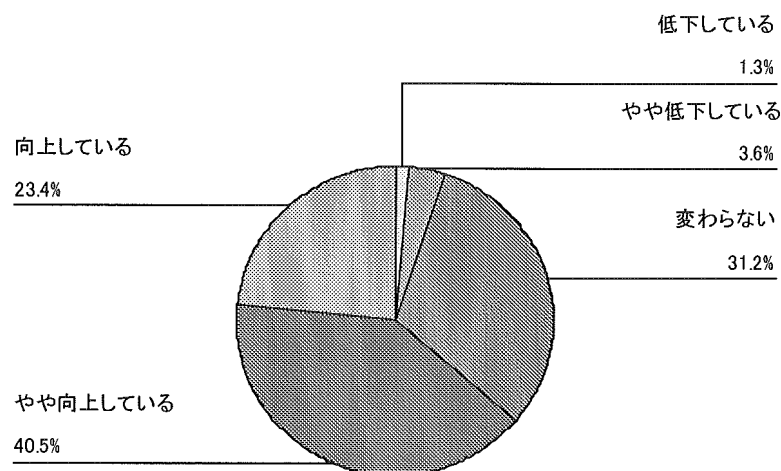
「満足している」166 (27.8%)、「一応満足している」287 (48.0%)、「どちらともいえない」121 (20.2%)、「やや不満である」15 (2.5%)、「不満である」9 (1.5%)であった。



13. 関東病院の職員の仕事の能率の変化への見解

「低下している」7(1.3%)、「やや低下している」20(3.6%)、「変わらない」172(31.2%)、「やや向上している」223(40.5%)、「向上している」129(23.4%)であった。

図 17 本院職員の仕事能率



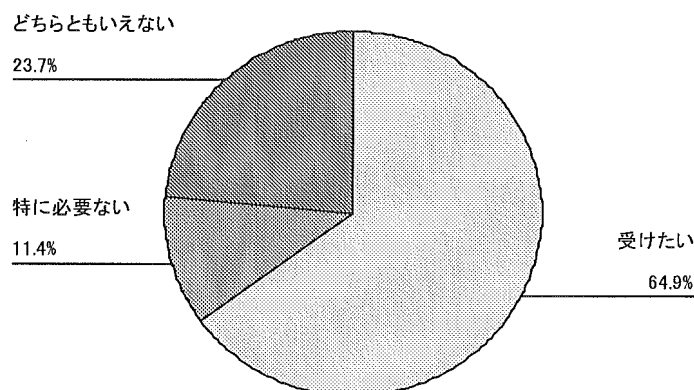
14. 当該病院の職員の職種や個人別の仕事上の負担の相違への見解

「異なる」286(57.9%)、「同じである」(42.1%)であり、「異なる」と回答した場合の負担が大きいという印象を持つと回答した職種は、「医師」161(25.0%)、「看護師」142(22.1%)、「医事課職員」20(3.1%)、「その他」2(0.3%)であった。

15. 他の医療機関を受診した場合の、同様の医療情報システムを活用した医療サービスへの希望の有無

「受けたい」386(64.9%)、「特に必要ない」68(11.4%)、「どちらともいえない」141(23.7%)であった。

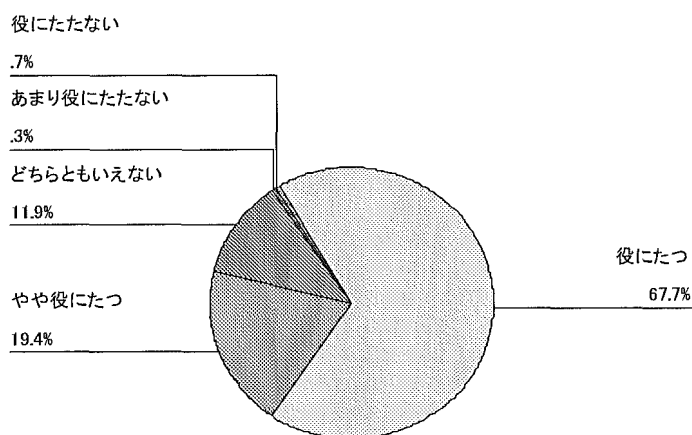
図 18 他院での同様の情報システム利用



16. 将来、当該病院以外の医師に必要な時に医療情報システムを通じて、日頃の検査結果や病気の状態を知ってもらうことの自分の病気治療や健康づくりへの有用性

「役にたつ」409 (67.7%)、「やや役に立つ」117 (19.4%)、「どちらともいえない」72 (11.9%)、「あまり役にたたない」2 (0.3%)、「役にたたない」4 (0.7%)であった。

図 19 他医師への診療情報伝達

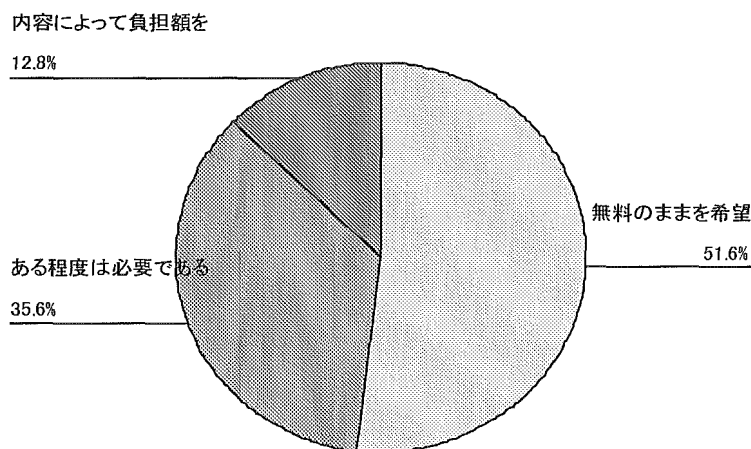


17. 医療情報システムの利用に関する経済的負担への見解

「無料のままを希望」303 (51.6%)、「ある程度は必要である」209 (35.6%)、「内容によって負担額を判断する」75 (12.8%)であった。

また、「ある程度は必要である」または「内容によって負担額を判断する」と回答した場合の負担を容認する最高月額額は、平均 7700 円 (SD16806.3) であった。

図 20 システム利用に関する経済的負担



18. 自由記載による意見の提示では、システムへの満足・期待、さらなる充実を求める意見が多数認められた。その他、システムの存在等を含めた説明の充実を求める意見、プライバシーへの配慮を求めた意見が確認された。

表1 紹介医療機関の有無

	度数	有効パーセント
紹介あり	174	28.1
紹介なし	445	71.9
合計	619	100.0

表2 紹介医療機関の種類

	度数	有効パーセント
病院	74	50.7
診療所	72	49.3
合計	146	100.0

表3 性別

	度数	有効パーセント
男	352	55.1
女	287	44.9
合計	639	100.0

表4 現在の住所地

	度数	有効パーセント
品川区	168	26.3
大田区	34	5.3
その他23区	160	25.0
23区外都内	55	8.6
都周辺関東圏	207	32.3
その他	16	2.5
合計	640	100.0

表5 パソコン使用経験

	度数	有効パーセント
ある	442	69.6
ない	193	30.4
合計	635	100.0

表6 受診医療機関数

	度数	有効パーセント
3未満	444	79.0
3以上	118	21.0
合計	562	100.0

表7 院内診療科数

	度数	有効パーセント
3未満	419	80.4
3以上	102	19.6
合計	521	100.0

表8 本院通院回数

	度数	有効パーセント
10未満	486	89.5
10以上	57	10.5
合計	543	100.0

表9 かかりつけ医有無

	度数	有効パーセント
一人だけいる	247	41.6
複数いる	115	19.4
いない	232	39.1
合計	594	100.0

表10 相談するかかりつけ医

	度数	有効パーセント
本院現在医師	199	60.9
本院他の医師	12	3.7
他病院の医師	51	15.6
診療所医師	65	19.9
合計	327	100.0

表11 他所でコンピューターによる病気等の説明を受けた経験

	度数	有効パーセント
ある	174	29.6
ない	414	70.4
合計	588	100.0

表12 本院受診歴

	度数	有効パーセント
新病院診療開始日より前	334	61.4
新病院診療開始日以降	210	38.6
合計	544	100.0

表13 最初の受診からの経過期間

	度数	有効パーセント
～3ヶ月	87	15.2
3～6ヶ月	37	6.5
6～12ヶ月	51	8.9
1～2年	46	8.0
2～3年	33	5.8
3年～	318	55.6
合計	572	100.0

表14 本院でコンピューターによる説明を受けた経験

	度数	有効パーセント
いつも	199	35.0
時々	138	24.3
あまり	95	16.7
受けたことなし	136	23.9
合計	568	100.0

表15 病院診療体制

	度数	有効パーセント
満足している	203	36.3
一応満足している	210	37.6
どちらともいえない	126	22.5
やや不満である	14	2.5
不満である	6	1.1
合計	559	100.0

表16 待ち時間変化

	度数	有効パーセント
長くなった	32	5.9
やや長くなった	45	8.3
変わらない	211	39.1
やや短くなった	166	30.7
短くなった	86	15.9
合計	540	100.0

表17 外来滞在時間

	度数	有効パーセント
長くなった	22	4.0
やや長くなった	25	4.6
変わらない	124	22.7
やや短くなった	185	33.8
短くなった	191	34.9
合計	547	100.0

表18 端末画像等による検査結果説明

	度数	有効パーセント
大変わかりにくい	25	6.1
わかりにくい	51	12.4
変わらない	67	16.3
わかりやすい	218	53.2
大変わかりやすい	49	12.0
合計	410	100.0

表19 職員の医療情報提供姿勢

	度数	有効パーセント
満足している	196	36.5
一応満足している	226	42.1
どちらともいえない	89	16.6
やや不満である	13	2.4
不満である	13	2.4
合計	537	100.0

表20 プライバシー保護対策

	度数	有効パーセント
安心できる	75	13.5
一応安心できる	177	31.8
どちらともいえない	180	32.3
やや不安である	80	14.4
不安である	45	8.1
合計	557	100.0

表21 端末に自己情報が見えることへの抵抗感

	度数	有効パーセント
抵抗はない	237	42.2
ほとんど抵抗はない	185	32.9
どちらともいえない	87	15.5
やや抵抗がある	45	8.0
抵抗がある	8	1.4
合計	562	100.0

表22 他の疾病治療での本院受診

	度数	有効パーセント
安心できる	222	38.9
一応安心できる	275	48.2
どちらともいえない	61	10.7
やや不安である	10	1.8
不安である	3	.5
合計	571	100.0

表23 院内他科紹介と複数科受診

	度数	有効パーセント
安心できる	196	35.0
一応安心できる	273	48.8
どちらともいえない	71	12.7
やや不安である	14	2.5
不安である	6	1.1
合計	560	100.0

表24 急病や事故での本院受診

	度数	有効パーセント
安心できる	225	39.4
一応安心できる	259	45.4
どちらともいえない	67	11.7
やや不安である	8	1.4
不安である	12	2.1
合計	571	100.0

表25 他医療機関への紹介時

	度数	有効パーセント
安心できる	62	11.2
一応安心できる	170	30.6
どちらともいえない	220	39.6
やや不安である	62	11.2
不安である	41	7.4
合計	555	100.0

表26 パソコン使用中の専門スタッフとの会話

	度数	有効パーセント
満足している	141	24.6
一応満足している	282	49.1
どちらともいえない	96	16.7
やや不満である	41	7.1
不満である	14	2.4
合計	574	100.0

表27 十分な時間をとった診療や世話

	度数	有効パーセント
満足している	137	23.6
一応満足している	272	46.8
どちらともいえない	118	20.3
やや不満である	38	6.5
不満である	16	2.8
合計	581	100.0

表28 説明のわかりやすさと納得

	度数	有効パーセント
満足している	174	30.1
一応満足している	278	48.1
どちらともいえない	80	13.8
やや不満である	35	6.1
不満である	11	1.9
合計	578	100.0

表29 病状変化への対応

	度数	有効パーセント
満足している	171	29.7
一応満足している	251	43.7
どちらともいえない	118	20.5
やや不満である	28	4.9
不満である	7	1.2
合計	575	100.0

表30 安全で適切な検査治療

	度数	有効パーセント
満足している	223	36.4
一応満足している	317	51.7
どちらともいえない	58	9.5
やや不満である	12	2.0
不満である	3	.5
合計	613	100.0

表31 専門スタッフが共同で治療

	度数	有効パーセント
満足している	166	27.8
一応満足している	287	48.0
どちらともいえない	121	20.2
やや不満である	15	2.5
不満である	9	1.5
合計	598	100.0

表32 職員の仕事能率

	度数	有効パーセント
低下している	7	1.3
やや低下している	20	3.6
変わらない	172	31.2
やや向上している	223	40.5
向上している	129	23.4
合計	551	100.0

表33 職員の仕事上の負担の差異

	度数	有効パーセント
異なる	286	57.9
同じである	208	42.1
合計	494	100.0

表34 医師の負担が大

	度数	有効パーセント
非選択	482	75.0
選択	161	25.0
合計	643	100.0

表35 看護師の負担大

	度数	有効パーセント
非選択	501	77.9
選択	142	22.1
合計	643	100.0

表36 医事課職員の負担大

	度数	有効パーセント
非選択	623	96.9
選択	20	3.1
合計	643	100.0

表37 その他の職員の負担が大

	度数	有効パーセント
非選択	641	99.7
選択	2	.3
合計	643	100.0

表38 他院での同様の情報システム利用

	度数	有効パーセント
受けたい	386	64.9
特に必要ない	68	11.4
どちらともいえない	141	23.7
合計	595	100.0

表39 他医師への診療情報伝達

	度数	有効パーセント
役にたつ	409	67.7
やや役にたつ	117	19.4
どちらともいえない	72	11.9
あまり役にたたない	2	.3
役にたたない	4	.7
合計	604	100.0

表40 システム利用に関する経済的負担

	度数	有効パーセント
無料のままを希望	303	51.6
ある程度は必要である	209	35.6
内容によって負担額を判断	75	12.8
合計	587	100.0

(2) 電子カルテ等を活用した病院全体の診療体制への評価と関連項目に関する分析

回答者の電子カルテ等を活用した病院全体の診療体制（以下、病院診療体制）への満足度とどのような項目に関連があるかについて分析した結果を以下に示す。

(2-1) 属性や受診行動等との関連

回答者の性別が「男」の場合は、「満足している」41.1%、「満足している」または「一応満足している」78.4%と、「女」の「満足している」30.3%、「満足している」または「一応満足している」の68.0%比して、高率であった(図21、別掲表41)。

この3か月間の医療機関への受診状況で、当該病院を含む受診した医療機関数が「3未満」の場合は、病院診療体制に対して「満足している」割合は37.9%、「満足している」または「一応満足している」77.8%で、受診した医療機関数が「3以上」の満足している」29.7%、「満足している」または「一応満足している」61.4%に比して高率であった(図22、別掲表42)。

図21 性別と病院診療体制

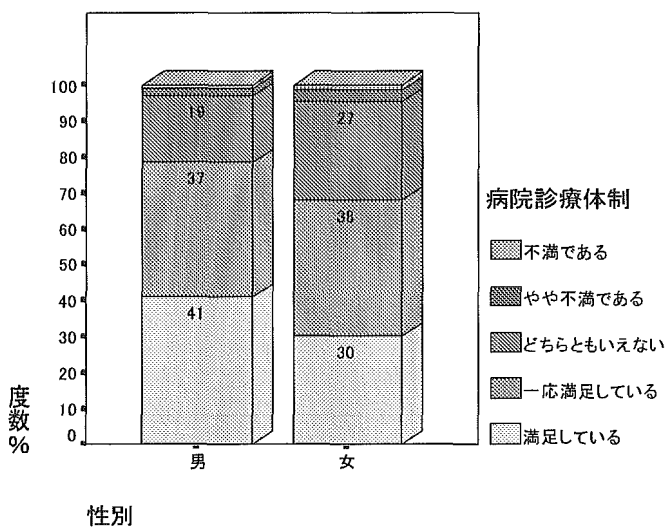
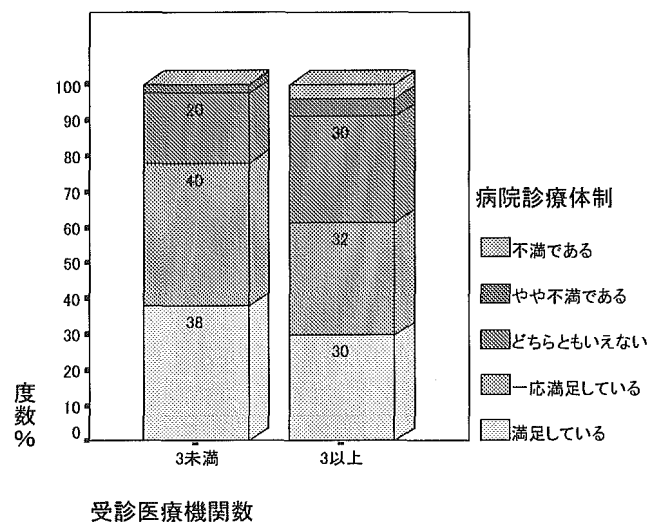
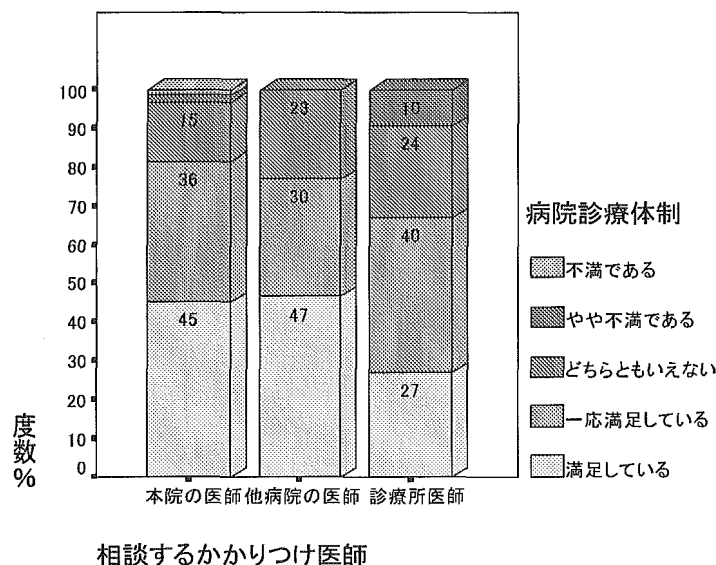


図22 受診医療機関数と病院診療体制



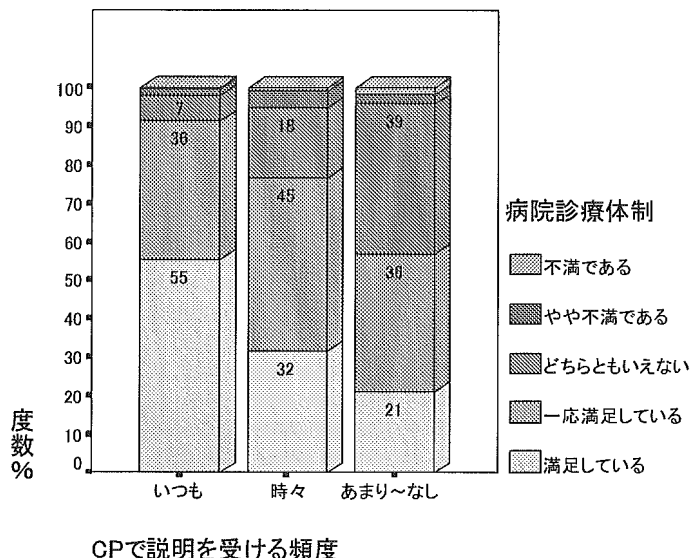
「かかりつけ医」がいる場合の最も頻繁に相談などを行うかかりつけ医については、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合は、「当該病院の医師」81.5%、「他病院医師」76.7%、「診療所医師」66.7%の順に高率であった(図23、別掲表43)。

図23 相談するかかりつけ医師と病院診療体制



コンピューターによりご自分の病気や健康状態、診療に関する説明を医師等から「いつも受けている」と回答したグループは、病院診療体制について「満足している」または「一応満足している」とする割合は91.3%と、説明を「時々受けている」グループの76.7%、説明を「あまり受けていない～受けたことがない」グループの57.0%に比して高率であった(図24、別掲表44)。

図24 コンピューターで説明を受ける頻度と病院診療体制



(2-2) 他の項目への受容・満足度との関連

外来にて診察を受けるまでの待ち時間の変化が「短くなった」または「やや短くなった」と回答したグループは、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合はいずれも80%以上であり、それ以外の場合に比して高率であった(図25、別掲表45)。

外来で最初の受付から会計が終わるまでの時間の変化が「短くなった」または「やや短くなった」とした場合も同様に、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合は80%前後であり、それ以外の場合に比して高率であった(図26、別掲表46)。

図25 診察までの外来待ち時間と病院診療体制

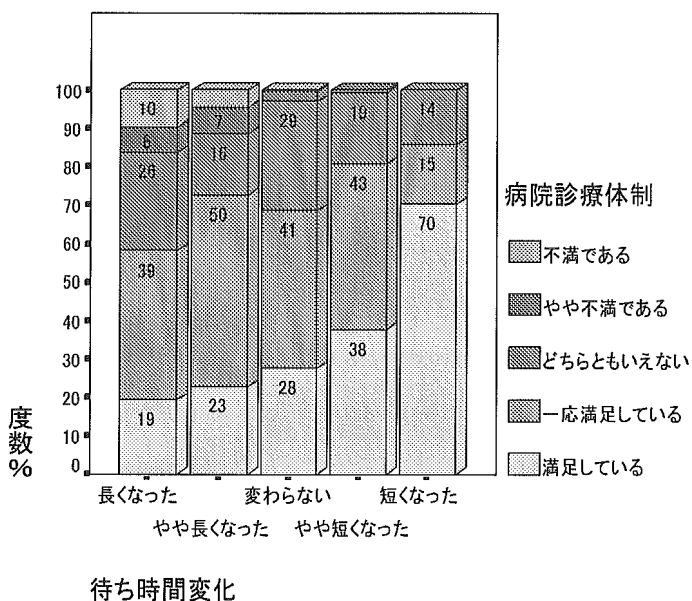
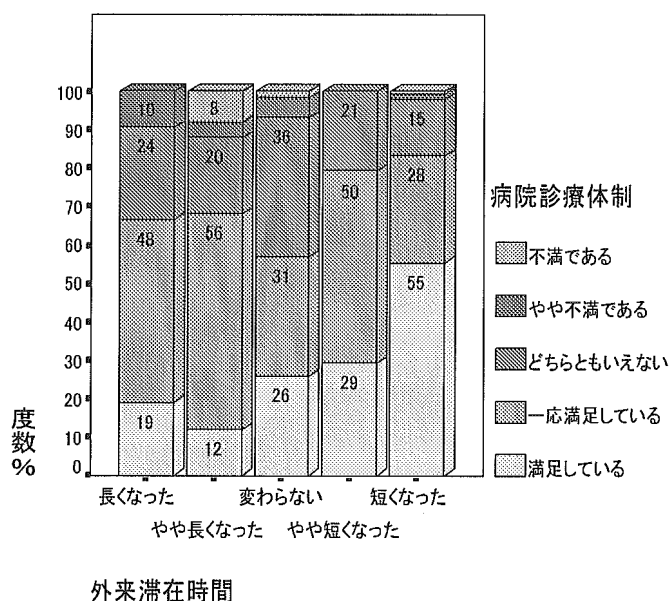


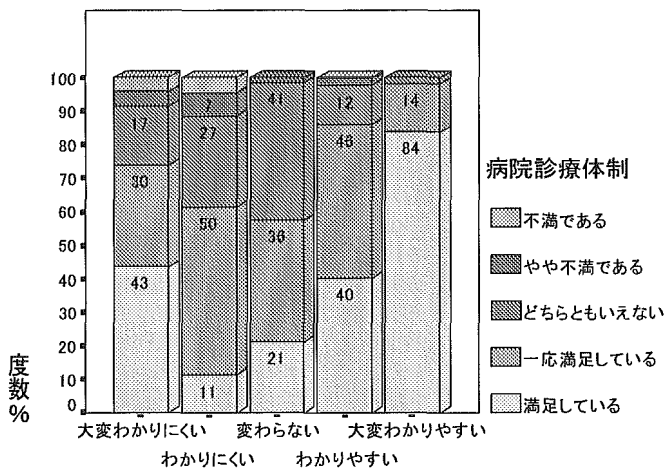
図26 外来総滞在時間と病院診療体制



コンピューター画面のレントゲンの画像やグラフによる検査結果の説明について「わかりやすい」または「大変わかりやすい」とした場合は、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合はいずれも85%以上であり、それ以外の場合に比して高率であった(図27、別掲表47)。

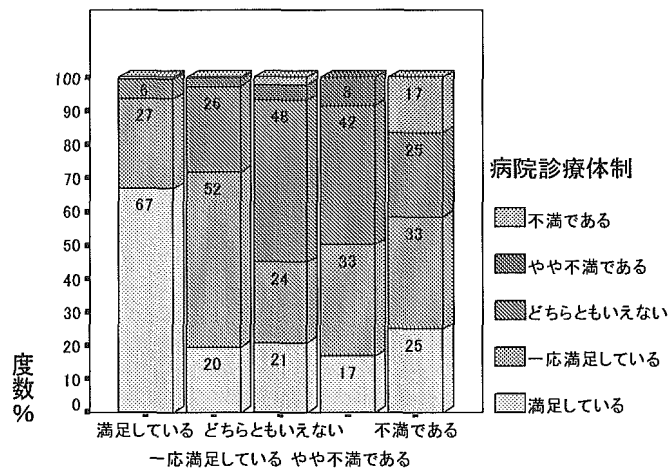
カルテの記載内容を印刷して渡すなど病院職員の医療情報を積極的に提供しようとする姿勢について「満足している」場合は、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合は90%以上であり、それ以外の場合に比して高率であり、また、情報提供姿勢に対して「一応満足している」場合も同割合が70%以上であり、「どちらともいえない」～「不満である」に比して高率であった(図28、別掲表48)。

図27 端末の画像等による検査結果説明と病院診療体制



端末画像等による検査結果説明

図28 職員の医療情報提供姿勢と病院診療体制

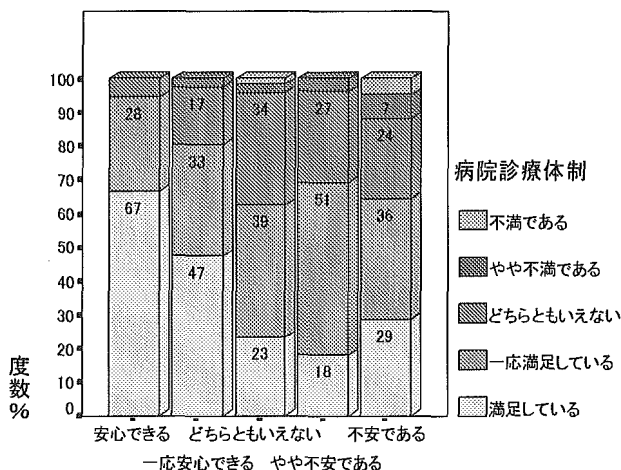


職員の医療情報提供姿勢

パソコン内のご自分のプライバシー情報に対する保護対策へ「安心できる」場合は、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合は90%以上であり、それ以外の場合に比して高率であり、また、情報保護対策に対して「一応安心している」場合も同割合は70%以上と、「どちらともいえない」～「不満である」に比して高率であった(図29、別掲表49)。

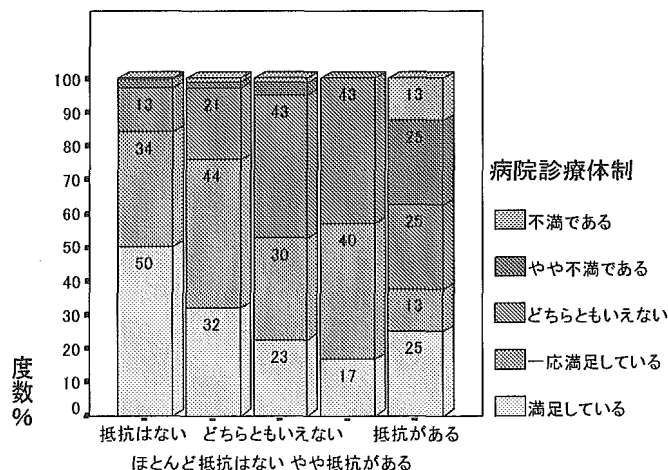
外来診察の際、医師が電子カルテを操作している間に、コンピューター画面でご自分の情報が見えてしまうことについて「抵抗はない」または「ほとんど抵抗はない」とする場合は、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合は75%以上であり、それ以外の場合に比して高率であり、また、情報提供姿勢に対して「一応満足している」場合も、「どちらともいえない」～「不満である」に比して高率であった(図30、別掲表50)。

図29 プライバシー保護対策と病院診療体制



プライバシー保護対策

図30 自己の情報への抵抗感と病院診療体制



自己情報への抵抗感

他の病気で当該病院にて診療を受けることになった場合、院内での他の診療科に紹介されたり複数の科を受診する場合のいずれにおいても、「安心できる」場合は、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合は90%前後とそれ以外の場合に比して高率であった(図31～32、別掲表51～52)。

急な病気や事故で関東病院へ救急受診する場合も「不安である」場合も、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合が90%弱と高率であることを除き同様の傾向にあった(図33、別掲表53)。

他の医療機関へ紹介される場合は、「安心できる」～「不安である」のすべてのカテゴリーで、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合が60%以上であった(図34、別掲表54)。

図31 他の疾病治療での受診と病院診療体制

図32 院内他科紹介と病院診療体制

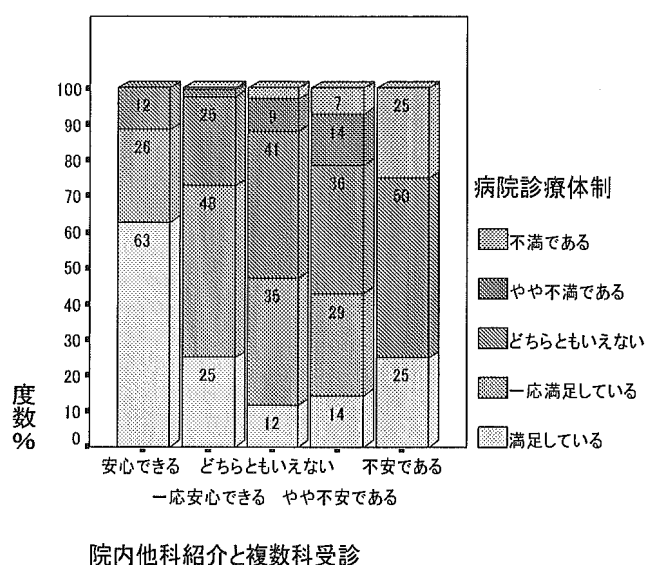
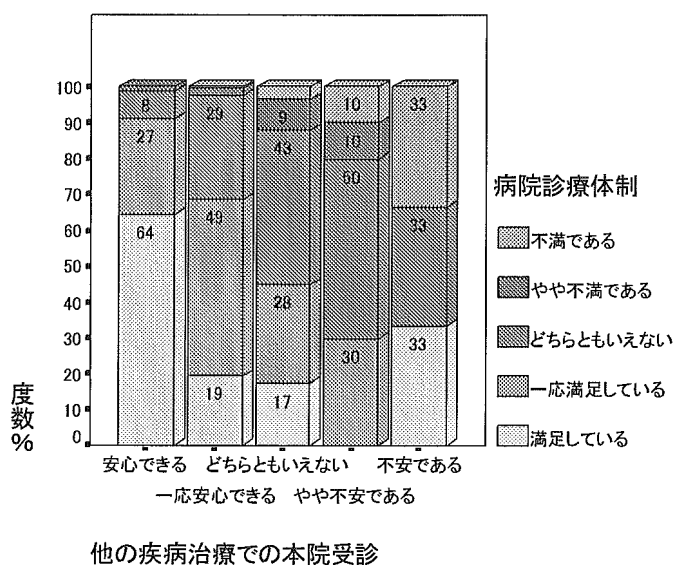
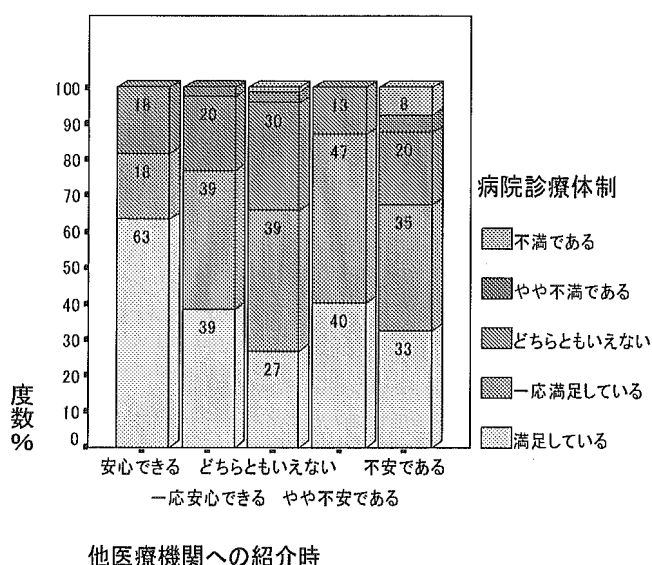
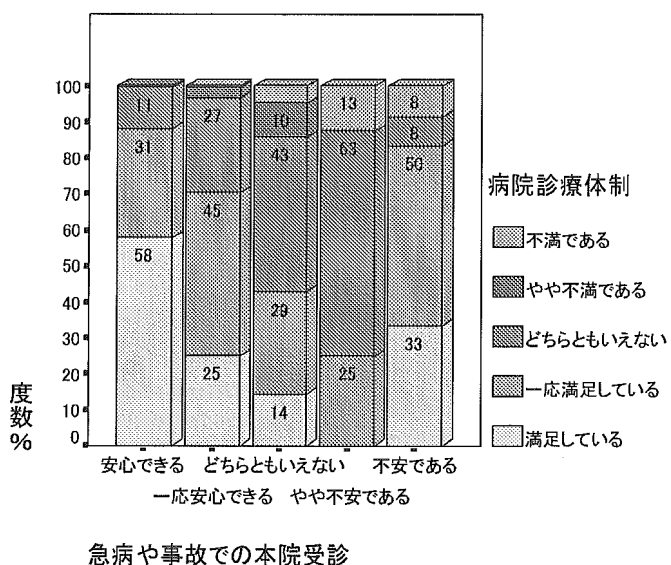


図33 急病や事故での受診と病院診療体制

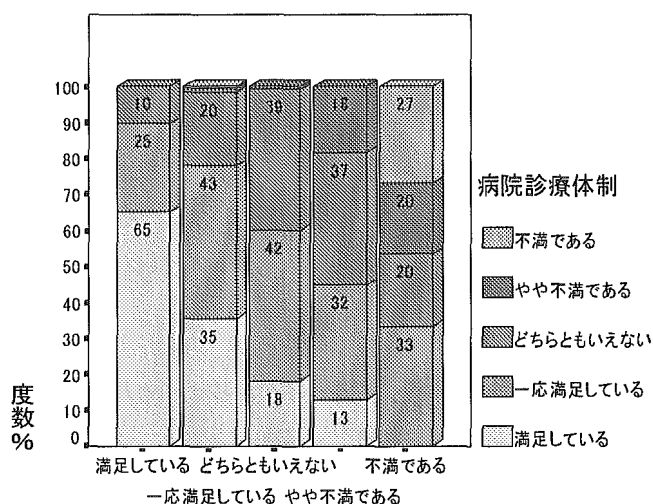
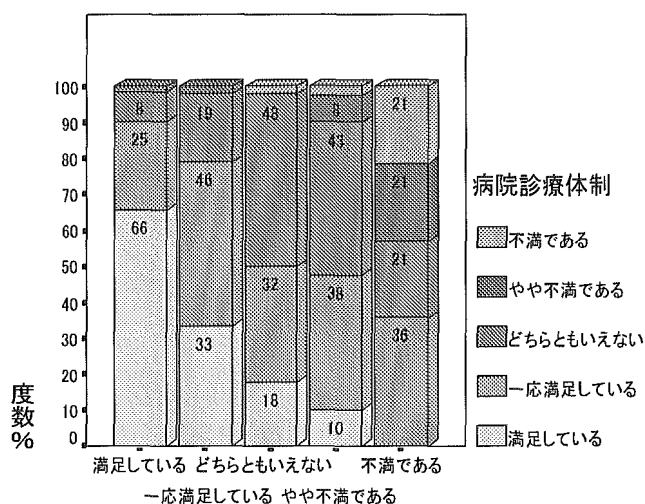
図34 他の医療機関への紹介と病院診療体制



医師など病院の専門スタッフの診療に関して、「診療中にパソコンを使用しているにもかかわらず容易に会話ができる」、「自分のために十分な時間をとって診療や世話をしてくれる」、「説明がわかりやすく自分で納得して治療が受けられる」、「自分の病状をよく理解しているので変化があればすぐに対応してくれる」、「安全で適切な検査や治療を受けることができる」、「病院内の専門スタッフは共同で自分の病気を治療してくれる」のいずれの項目についても、「満足している」または「一応満足している」とした場合は、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合が、それ以外の場合に比して高率であった(図35～40、別掲表55～60)。

図35 専門スタッフとの会話と病院診療体制

図36 十分な時間をとった診療等と病院診療体制

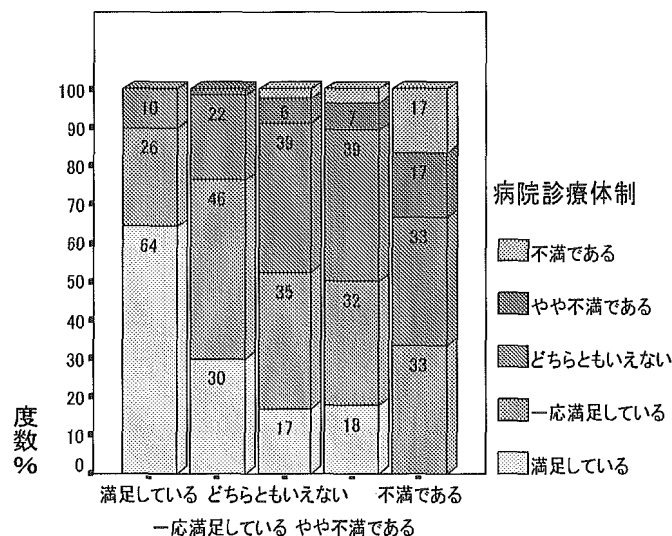
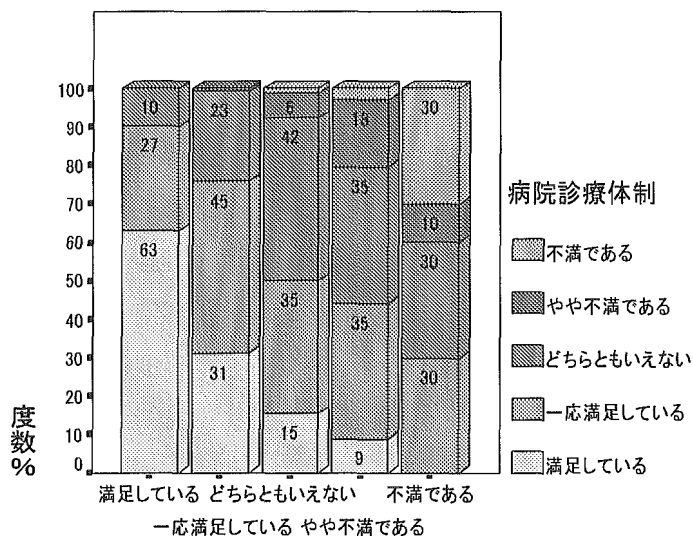


CP使用中の専門スタッフとの会話

十分な時間をとった診療や世話

図37 説明・納得と病院診療体制

図38 病状変化への対応と病院診療体制



説明のわかりやすさと納得

病状変化への対応

図 39 安全で適切な検査治療と病院診療体制

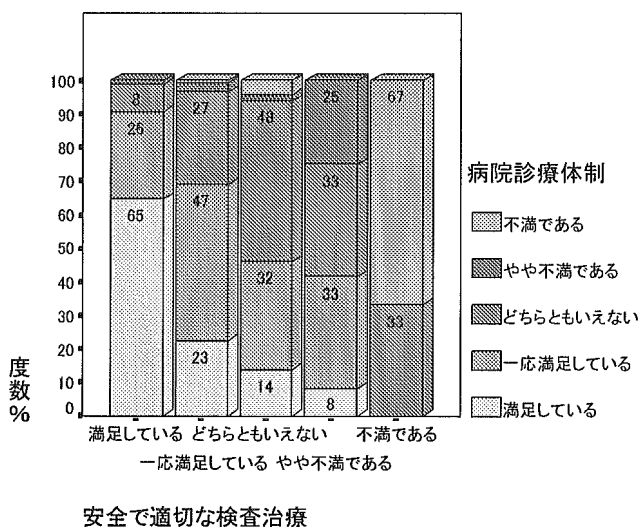
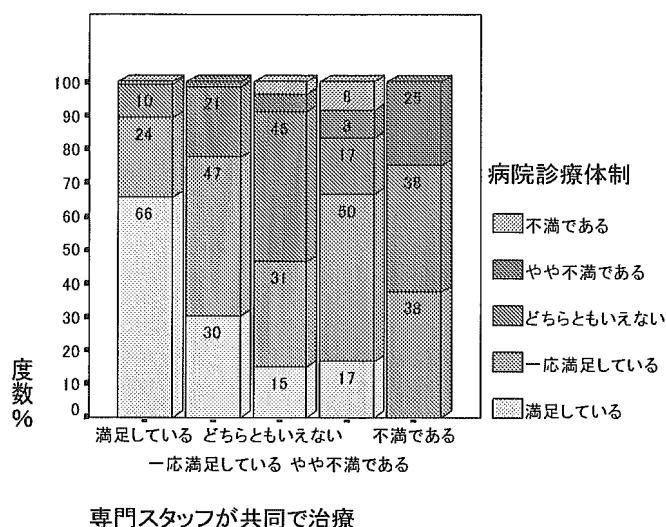


図 40 専門スタッフ共同治療と病院診療体制



当該病院の職員の仕事の能率の変化が「向上している」とした場合、他の医療機関で受診しても同じような医療情報システムを活用した医療サービスを「受けたい」とする場合は、病院診療体制に対して「満足している」または「一応満足している」割合がいずれも80%以上であり、それ以外の場合に比して高率であった(図41~42、別掲表61~62)。

将来当該病院以外の医師にも必要な時に医療情報システムを通じて日頃の検査結果や病気の状態を知ってもらうことが自分の病気治療や健康づくりに「役にたつ」と回答した場合についても、「あまり役にたたない」とする場合を除き、同様の傾向が認められた(図43、別掲表63)。

図 41 職員の仕事の能率と病院診療体制

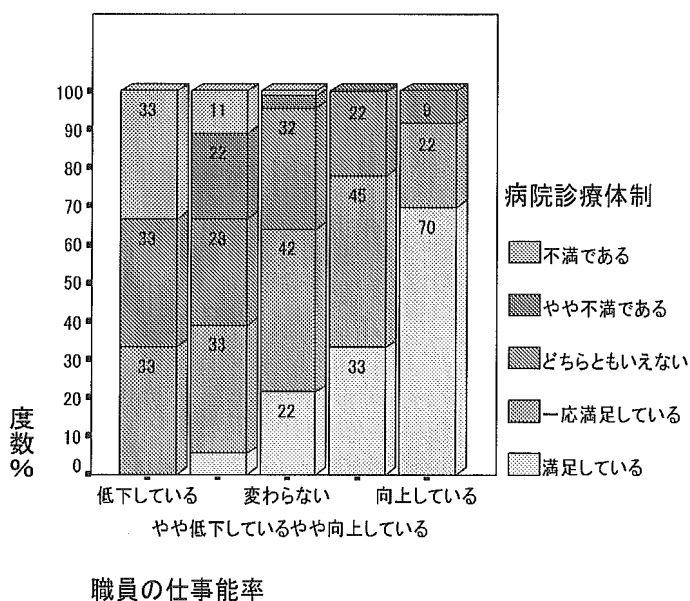


図 42 他院での同様システム希望と病院診療体制

